

回答書

令和8年5月20日
福島ロボットテストフィールド

1 業務内容

Q1) 機構や浜通り地域の自治体取組 PR、RTF 利用拡大の促進コンテンツの実施について

- ・機構および自治体の PR 素材（動画・パネル・資料等）は主催者側から提供される想定か、それとも受託者にて制作する必要があるか。
- ・想定されているコンテンツ形式（例：セミナー、展示、商談会、ピッチイベント等）があればご教示ください。

A1) PR 素材（動画・パネル・資料等）は、基本的に主催者側からの提供を想定しております。

現在ブース展示を想定しておりますが、ピッチイベント等も企画提案をいただければ、前向きに実施を検討したいと考えております。

Q2) ドローン・ロボット関連の体験・展示ブースの対応について

- ・出展者募集（営業活動、リストアップ、個別の声掛け等）は、受託者の業務範囲に含まれる認識でよろしいでしょうか。また、主催者側にて実施いただける募集・誘致活動があれば、その範囲をご教示ください。
- ・過去実績や関係企業等の出展候補リスト（RTF 関係企業、浜通り進出企業等）の提供はございますでしょうか。それとも受託者にて新規開拓を前提とした対応となりますでしょうか。（主催者側で実施・支援いただける範囲があれば併せて明示願います）

A2) 出展者募集に係る業務範囲は、上記に記載いただいた認識で問題ございません。主催者側は、福島ロボットテストフィールド研究室への入居企業・連携協定締結企業などの関係企業への募集・誘致活動、過去出展実績等を整理した出展候補事業者リストの提供を行います。

それらをふまえ、主催者と受託者とで随時協議を行い、受託者側でも出展事業者の新規開拓を実施していただきたい考えでございます。

以上